

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第5学年 重複A類型	日常生活の指導	①「せいかつ☆☆」(東京書籍) ②「ひらいたひらいた」(こくま社) ③「0. 1. 2. えほんおおきいちいさい」(福音館書店) ④「おんがく☆☆☆」(東京書籍) ⑤「やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの?」(金の星社) ⑥「どうぞのいす」(ひさかた)			
目標	(知) 具体的な活動や体験の過程において、身近な生活において必要な習慣や技能を身に付ける。 (思) 自分自身や身の回りの生活、身近な人々について気付き、感じたことを表現しようとする事ができる。 (学) 自分のことに取り組みもうとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「朝の会」 ・係活動、挨拶、歌、健康観察、日課・予定 の確認など	①②③ ④⑤⑥	(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中で役割に関心をもつことができる。 簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。 (思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動しようとする事ができる。 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする事ができる。 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする事ができる。 朝の会に教師と一緒に参加しようとする事ができる。 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする事ができる。 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとする事ができる。 体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (学) 自分のことに取り組みもうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとする態度を養う。	学級	28.6
	「帰りの会」 ・係活動、挨拶、振り返り、明日の予定の 確認	①②③ ④⑤⑥	(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中で役割に関心をもつことができる。 簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。 (思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動しようとする事ができる。 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする事ができる。 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする事ができる。 身の回りの集団に気付き、帰りの会に教師と一緒に参加しようとする事ができる。 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする事ができる。 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとする事ができる。 (学) 自分のことに取り組みもうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとする態度を養う。	学級	
1 学期授業時数					28.6
2 学期	「朝の会」 ・係活動、挨拶、歌、健康観察、日課・予定 の確認など	①②③ ④⑤⑥	(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中で役割に関心をもつことができる。 簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。 (思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動しようとする事ができる。 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする事ができる。 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする事ができる。 朝の会に教師と一緒に参加しようとする事ができる。 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする事ができる。 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとする事ができる。 体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (学) 自分のことに取り組みもうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとする態度を養う。	学級	33
	「帰りの会」 ・係活動、挨拶、振り返り、明日の予定の 確認	①②③ ④⑤⑥	(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中で役割に関心をもつことができる。 簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。 (思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動しようとする事ができる。 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする事ができる。 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする事ができる。 身の回りの集団に気付き、帰りの会に教師と一緒に参加しようとする事ができる。 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする事ができる。 身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとする事ができる。 (学) 自分のことに取り組みもうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとする態度を養う。	学級	
2 学期授業時数					33

3 学 期	「朝の会」 ・係活動、挨拶、歌、健康観察、日課・予定 の確認など	①②③ ④⑤⑥	<p>(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中での役割に関心をもつことができる。</p> <p>簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。</p> <p>教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。</p> <p>(思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動しようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする ことができる。</p> <p>教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする ことができる。</p> <p>朝の会に教師と一緒に参加しようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとする ことができる。</p> <p>体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。</p> <p>(学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとす る態度を養う。</p>	学級	15.4
	「帰りの会」 ・係活動、挨拶、振り返り、明日の予定の確 認	①②③ ④⑤⑥	<p>(知) 用便や身なりに関する初歩的な知識や技能を身に付ける。 簡単な日課や身の回りの人との関わり方、集団の中での役割に関心をもつ ことができる。</p> <p>簡単な手伝いや仕事、決まりに関心をもつことができる。</p> <p>(思) 用便や身なりに関する基本的な方法や一連の流れに気付き、教師と一緒に行動 しようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとする ことができる。</p> <p>教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようとする ことができる。</p> <p>身の回りの集団に気付き、帰りの会に教師と一緒に参加しようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする ことができる。</p> <p>身の回りの簡単な決まりに従って教師と一緒に行動しようとする ことができる。</p> <p>(学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとす る態度を養う。</p>	学級	
3学期授業時数					15.4
総授業時数					77

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第5学年 重複A類型	遊びの指導	①「せいかつ☆☆」(東京書籍) ②「ひらいたひらいた」(こぐま社) ③「0. 1. 2. えほんおおきいちいさい」(福音館書店) ④「おんがく☆☆☆」(東京書籍) ⑤「かがくのとも絵本 しんぶんしてつくろう」(福音館書店) ⑥「やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの?」(金の星社) ⑦「どうそのいす」(ひさかた)			
目標	(知) 教師や友達と簡単な遊びをすることなどに関わる学習活動を通して、簡単な決まりのある遊びについて知る。 (思) 教師や友達と簡単な遊びをすることなどに関わる学習活動を通して、身近な遊びの中で、教師や友達と簡単な決まりのある遊びをしたり、遊びを工夫しようとしたりすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛けようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
通年	「リズム遊びをしよう」 ・身体表現 ・表現遊び		(知) 身体表現の活動を通して、拍や曲の特徴的なリズム、曲名と動きとの関わりに関わることができる。 示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かしたり、音や音楽を聞いて、手足や身体全体を自然に動かしたり、教師や友達と一緒に体を動かしたりすることができる。 教師の支援を受けながら、音楽に合わせて楽しく表現運動することができる。 (思) 簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。 基本的な表現運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛けようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	類型・学級	35
1 学期	「学級で遊ぼうⅠ」 ・遊具、器械・器具を使った遊び ・誕生日会(適宜)	①②③ ④⑤⑥⑦	(知) 簡単な決まりのある遊びについて知る。 (思) 身近な遊びの中で、教師や学級の友達と簡単な決まりのある遊びをしたり、遊びを工夫したりすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛けようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学級	3
	「なかよしタイム」 ・他の友達との触れ合い遊び、関わり遊び		(知) 同学年や他学年の友達との関わり方や接し方を知る。 (思) 同学年や他学年の友達を知り、教師の援助を求めながら関わるの場に参加しようとするすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学部・学年	3
	「季節を感じようⅠ」 ・校内散歩 ・春見付け ・春に関する絵本の読み聞かせ	①	(知) 身近な生命や自然について知る。 (思) 身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現しようとするすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛けようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学級	2
	「いろいろな素材と関わろうⅠ」 ・積木遊び、ボール遊び、粘土遊び、お絵描き遊び、シール遊び、新聞紙遊び、砂・土遊び、風船遊び、磁石遊び、風・ゴムの力を利用した遊びなど	①③	(知) 様々な素材の感触を感じながら、遊びに関心をもち、 (思) 様々な素材の感触や身の回りのものの仕組みや働きに気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学級	3
	「季節を感じようⅡ」 ・シャボン玉遊び、水鉄砲、水風船遊び ・夏に関する絵本の読み聞かせ	①	(知) 身近な生命や自然について知る。 (思) 身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現しようとする。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛けようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学級	2
1学期授業時数					13
2 学期	「学級で遊ぼうⅡ」 ・遊具、器械・器具を使った遊び ・誕生日会(適宜)	①②③ ④⑤⑥⑦	(知) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもち、 (思) 身の回りの遊びに気付き、教師や学級の友達と一緒に同じ場所まで遊ぼうとすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学級	3
	「なかよしタイム」 ・他の友達との触れ合い遊び、関わり遊び		(知) 同学年や他学年の友達との関わり方や接し方を知る。 (思) 同学年や他学年の友達を知り、教師の援助を求めながら関わるの場に参加しようとする。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学部・学年	5
	「季節を感じようⅢ」 ・シャボン玉遊び、水鉄砲、水風船遊び ・夏に関する絵本の読み聞かせ	①	(知) 身近な生命や自然について知る。 (思) 身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現しようとする。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛けようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学級	2
	「季節を感じようⅣ」 ・校内散歩 ・秋見付け ・秋に関する絵本の読み聞かせ	①	(知) 身近な生命や自然について知る。 (思) 身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現しようとする。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛けようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学級	2
	「いろいろな素材と関わろうⅡ」 ・積木遊び、ボール遊び、粘土遊び、お絵描き遊び、シール遊び、新聞紙遊び、砂・土遊び、磁石遊び、風・ゴムの力を利用した遊びなど	①③	(知) 様々な素材の感触を感じながら、遊びに関心をもち、 (思) 様々な素材の感触や身の回りのものの仕組みや働きに気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとする。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学級	3
2学期授業時数					15

3 学 期	「学級で遊ぼうⅢ」 ・遊具、器械・器具を使った遊び ・誕生日会（適宜）	①②③ ④⑤⑥⑦	(知) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつ。 (思) 身の回りの遊びに気付き、教師や学級の友達と一緒に同じ場所で遊ぼうとすることができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学級	3
	「なかよしタイム」 ・他の友達との触れ合い遊び、関わり遊び		(知) 同学年や他学年の友達との関わり方や接し方を知る。 (思) 同学年や他学年の友達を知り、教師の援助を求めながら関わりの場に参加しようとするができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学部 ・ 学年	2
	「季節を感じようⅤ」 ・お正月遊び、節分遊び ・冬に関する絵本の読み聞かせ	①	(知) 身近な生命や自然について知る。 (思) 身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現しようとするができる。 (学) 身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛けようとして、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。	学級	2
3 学期授業時数					7
総授業時数					70

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第5学年 重複A類型	生活単元学習	①「せいかつ☆☆」(東京書籍) ②「ひらいたひらいた」(こぐま社) ③「0. 1. 2. えほんおおきいちいさい」(福音館書店) ④「おんがく☆☆」(東京書籍) ⑤「かがくのとも絵本 しんぶんしてつくろう」(福音館書店) ⑥「やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの?」(金の星社) ⑦「どうぞのいす」(ひさかた)			
目標	<p>(知) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴や変化に気付くとともに、身近な生活において必要な習慣や技能を身に付ける。</p> <p>(思) 自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて気付き、感じたことを表現しようとすることができる。</p> <p>(学) 自分のことに取り組みようしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛けようしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
通年	「学級生単」 ・学級の実態に合った内容を行う	①②③ ④⑤⑥⑦	個別の指導計画及び学級の実態に基づく	学級	17.5
1 学期	「5年生になったよ」 ・学年の教師や友達、学年の歌を知る ・自分の教室を含めたよく使用する場所への移動を確認する ・学年Tシャツや学年旗の作成	①	(知) 学年の教師や友達、学年の歌、教室などの変化に気付くことができる。 (思) 身近な人々や使用する教室などの変化に気付き、その感じたことを表現することができる。 (学) 学年の教師や友達などに自ら働き掛けようすることができる。	学級	2
	「1学期を頑張ろう」 ・1学期の主な行事や活動を知る ・1学期のカレンダー作り ・キャリアパスポートの作成		(知) 1学期の主な行事や活動の時期や内容を知ることができる。 (思) 自分が頑張りたいことを選びながら、感じたことを表現することができる。 (学) 1学期の主な行事や活動に対する意欲を高めることができる。	学級	1
	「植物を育てよう」 ・土作り、種まき・苗植え ・水やり、収穫		(知) 植物について関心をもって調べたり、安全な道具の使い方について理解したりすることができる。 (思) 植物の成長を通して、特徴や変化が分かり、それらを表現することができる。 (学) 育てる植物への関心を深め、大切に育てようとするすることができる。	学級	3
	「入学おめでとう会があるよ」 ・入学おめでとう会に向けての準備 ・学部の友達との交流	①	(知) 入学した友達を知るとともに、自分の役割を果たそうとすることができる。 (思) 学部の友達との関わりについて関心を持ち、感じたことを表現しようとする ことができる。 (学) 小学部という集団に気付き、自ら働き掛けようとする ことができる。	学部 ・ 学年 ・ 学級	2
	「安全について考えようⅠ」 ・避難訓練(火災)(事前・事後学習含む) について	①	(知) 安全や防災に関わる基礎的な知識や技能を身に付ける。 (思) 身近な生活の安全に関心を持ち、教師の援助を求めながら、安全な生活に取り 組みようとする。 (学) 安全についての関心を持ち、意欲的に学ぼうと することができる。	学級	1
	「学校に泊まろう」 ・行先や日程の確認 ・きまり、ルールの確認 ・身の回りの整理、食事・入浴時のルール ・校外学習、調理活動 ・振り返り	①	(知) 宿泊学習を通して、日常生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に 付けることができる。集団の中で生活することを通して、簡単な役割を果たすこと ができる。 (思) 必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が分かり、日常生活に役立てよう とすることができる。宿泊学習を通して感じたことを表現しよう とすることができる。 (学) 自分のことに進んで取り組んだり、意欲や自信をもって学ぼうと することができる。	学年 ・ 学級	9.5
	「1学期を振り返ろう」 ・1学期の振り返り ・夏休みについて		(知) 1学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。 (思) 1学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを表現しよう と することができる。 (学) 1学期の振り返りを通して、2学期への意欲を高める ことができる。	学級	1
1学期授業時数					19.5
2 学期	「2学期を頑張ろう」 ・夏休みの振り返り ・2学期の主な行事や活動を知る ・2学期のカレンダー作り		(知) 2学期の主な行事や活動の時期や内容を知ることができる。 (思) 自分が頑張りたいことを考えたり選んだりしながら、感じたことを表現す る ことができる。 (学) 2学期の主な行事や活動に対する意欲を高める ことができる。	学級	2
	「植物を育てようⅡ」 ・土作り、種まき・苗植え ・水やり、収穫		(知) 育てる植物について知るとともに、安全な道具の使い方や世話の仕方を知 る ことができる。 (思) 栽培活動を通して、身近な生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現 す ることができる。 (学) 育てる植物を大切に育てようとする ことができる。	学級	3
	「運動会があるよ」 ・日程、内容の確認、制作物の作成 ・キャリアパスポートの作成 ・振り返り		(知) 運動会の日時や内容について知るとともに、簡単な係活動などの役割につ いて 知ることができる。 (思) 運動会に参加し、簡単な係活動をしようとする ことができる。運動会を通して 感じたことを表現しようとする ことができる。 (学) 運動会という行事に、自ら働き掛けよう と することができる。	学級	3

2 学 期	「お出掛けをしよう」 ・校内散策、行先の確認 ・校外学習 ・振り返り *「高等部文化祭」との関連含	①	(知) 金銭の扱い方や公共施設の使い方をすることができる。 (思) 簡単な決まりやマナーに気付き、それらを守って行動することができる。 (学) 決まりを守りながら、友達と一緒に意欲的に活動しようとするすることができる。	学年 ・ 学級	7
	「安全について考えようⅡ」 ・避難訓練(地震・津波)(事前・事後学習 含む)について	①	(知) 「地震」「避難」という言葉の意味を理解し、避難時に一緒に適切に行動しよう とすることができる。 (思) 身近な生活の安全に関心をもち、教師の援助を求めながら、安全な生活に取り 組もうとすることができる。 (学) 安全について気付き、意欲的に学ぼうとすることができる。	学級	1
	「お店屋さんを開こう」 ・お店に必要な物の準備、お店の練習 ・お店屋さんを開く	①	(知) 簡単な決まりのある遊びや係活動について知る。 (思) 集団活動に参加し、簡単な係活動をしようとするすることができる。 (学) お店屋さんに対して、意欲をもって取り組むことができる。	学年 ・ 学級	5.5
	「2学期を振り返ろう」 ・2学期の振り返り ・冬休みについて		(知) 2学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。 (思) 2学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを表現しようと することができる。 (学) 2学期の振り返りを通して、3学期への意欲を高めることができる。	学級	1
2学期授業時数					22.5
3 学 期	「3学期を頑張ろう」 ・冬休みの振り返り ・3学期の主な行事や活動を知る ・3学期のカレンダー作り		(知) 3学期の主な行事や活動の時期や内容を知ることができる。 (思) 自分が頑張りたいことを選びながら、感じたことを表現することができる。 (学) 3学期の主な行事や活動に対する意欲を高めることができる。	学級	1
	「調理室を使おう」 ・調理室の使い方を知る ・清潔、衛生の大切さを知る ・簡単な調理活動を行う	①	(知) 調理実習室の使い方を理解するとともに、清潔・衛生についての意識を高める ことができる。 (思) 清潔における必要な身辺処理が分かり、実践しようとするすることができる。 (学) 手洗いを含めた調理活動に、進んで取り組もうとすることができる。	学年 ・ 学級	4.5
	「卒業をお祝いしよう」 ・卒業おめでとう会に向けての準備 ・係活動、練習 ・学部の友達との交流	①	(知) 卒業について知り、関心をもちることができる。 (思) 学部の友達との関わりについて関心をもち、感じたことを表現しようとするこ とができる。 (学) 卒業生をお祝いするという気持ちを高め、意欲的に取り組もうとすることがで きる。	学部 ・ 学年 ・ 学級	3
	「1年間を振り返ろう」 ・3学期、1年間の振り返り ・キャリアパスポートの作成 ・6年生に向けて ・春休みについて	①	(知) 3学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。 (思) 3学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを表現しようと することができる。 (学) 3学期の振り返りを通して、6年生への意欲を高めることができる。	学級	2
3学期授業時数					10.5
総授業時数					70

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第5学年 重複A類型	音楽	①「おながく☆☆」(東京書籍)			
目標	<p>(知) 曲名や曲想と簡単な音楽のつくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付ける。</p> <p>(思) 音楽表現を工夫することや、表現することを通じて、音や音楽に興味をもって聴くことができる。</p> <p>(学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「春の音楽を楽しもう」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを 用いた活動 *共通教材「はるがきた」	①	(知) 歌唱の活動を通して、曲の特徴的なリズムや旋律、曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉に気付くことができる。 範唱を聴いて、曲の一部分を模唱したり、自分の歌声に注意を向けて歌ったり、教師や友達と一緒に歌ったりすることができる。 器楽の活動を通して、拍や曲の特徴的なリズムや楽器の音色の違いに気付くことができる。 範奏を聴き、模倣をして演奏したり、身近な打楽器を演奏したり、教師や友達と一緒に演奏したりすることができる。 音楽づくりの活動を通して、声や身の回りの様々な音の特徴、音のつなぎ方の特徴が生み出す面白さなどに触れて気付くことができる。 音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に簡単な音や音楽をつくらうことができる。	学級	6
	「梅雨の音楽を楽しもう」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを 用いた活動	①	身体表現の活動を通して、拍や曲の特徴的なリズム、曲名と動きとの関わりで気付くことができる。 示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かしたり、音や音楽を聞いて、手足や身体全体を自然に動かしたり、教師や友達と一緒に体を動かしたりすることができる。 鑑賞の活動を通して、身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。 (思) 好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いをもつことができる。 身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつことができる。 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音や音楽で表現することについて思いをもつことができる。	学級	4
	「夏の音楽を楽しもうⅠ」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを 用いた活動	①	簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。 身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。 (学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養う。	学級	3
1 学期授業時数					13
2 学期	「夏の音楽を楽しもうⅡ」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを 用いた活動	①	(知) 歌唱の活動を通して、曲の特徴的なリズムや旋律、曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉に気付くことができる。 範唱を聴いて、曲の一部分を模唱したり、自分の歌声に注意を向けて歌ったり、教師や友達と一緒に歌ったりすることができる。 器楽の活動を通して、拍や曲の特徴的なリズムや楽器の音色の違いに気付くことができる。 範奏を聴き、模倣をして演奏したり、身近な打楽器を演奏したり、教師や友達と一緒に演奏したりすることができる。 音楽づくりの活動を通して、声や身の回りの様々な音の特徴、音のつなぎ方の特徴が生み出す面白さなどに触れて気付くことができる。 音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に簡単な音や音楽をつくらうことができる。	学級	4
	「秋の音楽を楽しもう」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを 用いた活動 *共通教材「夕やけこやけ」	①	身体表現の活動を通して、拍や曲の特徴的なリズム、曲名と動きとの関わりで気付くことができる。 示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かしたり、音や音楽を聞いて、手足や身体全体を自然に動かしたり、教師や友達と一緒に体を動かしたりすることができる。 鑑賞の活動を通して、身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。 (思) 好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いをもつことができる。 身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつことができる。	学級	7
	「冬の音楽を楽しもうⅠ」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを 用いた活動	①	音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音や音楽で表現することについて思いをもつことができる。 簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。 身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。 (学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養う。	学級	4
2 学期授業時数					15
3 学期	「冬の音楽を楽しもうⅡ」 ・季節に関するものも含んだ歌や曲、楽器などを 用いた活動	①	(知) 歌唱の活動を通して、曲の特徴的なリズムや旋律、曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉に気付くことができる。 範唱を聴いて、曲の一部分を模唱したり、自分の歌声に注意を向けて歌ったり、教師や友達と一緒に歌ったりすることができる。 器楽の活動を通して、拍や曲の特徴的なリズムや楽器の音色の違いに気付くことができる。 範奏を聴き、模倣をして演奏したり、身近な打楽器を演奏したり、教師や友達と一緒に演奏したりすることができる。 音楽づくりの活動を通して、声や身の回りの様々な音の特徴、音のつなぎ方の特徴が生み出す面白さなどに触れて気付くことができる。 音を選んだりつなげたりして表現したり、教師や友達と一緒に簡単な音や音楽をつくらうことができる。	学級	4
	「1年の音楽を振り返ろう」 ・国歌や式典などで使用する楽曲を用いた活 動 ・これまでの歌や曲などを振り返る	①	身体表現の活動を通して、拍や曲の特徴的なリズム、曲名と動きとの関わりで気付くことができる。 示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かしたり、音や音楽を聞いて、手足や身体全体を自然に動かしたり、教師や友達と一緒に体を動かしたりすることができる。 鑑賞の活動を通して、身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。 (思) 好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いをもつことができる。 身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつことができる。 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音や音楽で表現することについて思いをもつことができる。 簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつことができる。 身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。 (学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養う。	学級	3
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
小学部 第5学年 重複A類型	図画工作	①「かがくのとも絵本しんぶんしてつくりよう」（福音館書店）			
目標	<p>(知) 形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくることができる。</p> <p>(思) 表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができる。</p> <p>(学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学 期	<p>「模様を楽しもう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水を張ったバットなどに、絵の具を少量落とす</li> <li>・筆などをゆっくりと動かし、模様を作る</li> <li>・水面に紙を乗せ、持ち上げる</li> <li>・自分や友達作品を鑑賞する</li> </ul>		<p>(知) 絵の具を落としたり、筆を動かしたりすることで、模様を工夫して作り出すことができる。</p> <p>(思) 絵の具を落としたり、筆を動かしたりしながら、色や模様の変化に気付くことができる。</p> <p>(学) 進んで絵の具を落としたり、筆を動かしたりしながら作り出される模様を楽しむ。</p>	学級	6
	<p>「形を変えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・粘土をこねながら色を付ける</li> <li>・粘土をちぎる、丸める、伸ばすなどしながら作品を作る</li> <li>・自分や友達作品を鑑賞する</li> </ul>		<p>(知) 粘土に触れながら、ちぎったり、丸めたり、伸ばしたりして、形を変えることができる。</p> <p>(思) 手を動かすことで、粘土の形の変化に気付くことができる。</p> <p>(学) ちぎったり、丸めたり、伸ばしたりしながら粘土の形が変わることを楽しむ。</p>	学級	7
1 学期授業時数					13
2 学 期	<p>「紙で楽しもう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞紙に触ったり、破いたりしながら、全体で感じながら楽しむ</li> <li>・様々な種類の紙を破る、ちぎる</li> <li>・破ったり、ちぎったりした紙を並べる、貼るなどして作品を作る</li> <li>・自分や友達作品を鑑賞する</li> </ul>	①	<p>(知) 様々な種類の紙に触れながら、ちぎったり、破ったり、貼ったりすることができる。</p> <p>(思) ちぎったり、破いたりしたことによる、紙の大きさなどの変化に気付くことができる。</p> <p>(学) ちぎったり、破いたりした紙の形から表すことを楽しむ。</p>	学級	7
	<p>「モザイクで作ろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モザイクをたたいたり、割ったりする</li> <li>・ポンドなどを使って、土台にモザイクを付ける</li> <li>・自分や友達作品を鑑賞する</li> </ul>		<p>(知) モザイクをたたいたり、割ったりして小さく砕くことができる。また、その小さなモザイクを貼り付けることができる。</p> <p>(思) モザイクの大きさや形の変化に気付くことができる。</p> <p>(学) 進んでモザイクをたたいたり、割ったりすることを楽しむ。</p>	学級	8
2 学期授業時数					15
3 学 期	<p>「描いて作ろう」（とろとろ絵の具）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とろとろ絵の具を使って、指や手で描きながら作品を作る</li> <li>・自分や友達作品を鑑賞する</li> </ul>		<p>(知) 指や手で描いて形を見付け、工夫して表すことができる。</p> <p>(思) 指や手で試しながら絵の具の違いに気付くことができる。</p> <p>(学) 指や手で描くことを楽しむ。</p>	学級	5
	<p>「1年間を振り返ろう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで使った技法を用いて、作品バッグの色付け等を行う</li> <li>・これまでの作品作りを振り返る</li> </ul>		<p>(知) これまで試した技法を振り返りながら、色付けを行うことができる。</p> <p>(思) 色付けを行う中で、表したいことを試すことができる。</p> <p>(学) 技法を用いながら、色を付けることを楽しむ。</p>	学級	2
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
小学部 第5学年 重複A類型	自立活動			
目標	障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養うとともに、心身の調和的発達の基盤を培うことができる。 (6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。学習内容は、個別の指導計画に基づく。)			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
通 年	○運動(健康の保持・身体の動き) 「身体をほぐそう」 「身体を支えよう」  「身体を動かそう」 「身体を使おう」	・身体への働き掛けを受け止め、心地良さを感じたり、リラックスしたりする。 ・教師と一緒に体操を通して身体を動かす。 ・心身の緊張を緩めたり、身体の部位に注意を向けたりする。 ・教師の支援を受けて、活動に適した姿勢をとる。  ・教師の支援を受けながら、身体を動かすことを楽しむ。 ・姿勢の変化や身体の動きの変化を受け止め、身体を適応させる。 ・様々な姿勢に慣れ、それぞれの方法で身体を動かそうとしたり、使おうとしたりする。	グループ 学級 個別	728 (1学期 270.4) (2学期 312) (3学期 145.6)
	○コミュニケーション(心理的な安定・人間関係の形成・コミュニケーション) 「表そう」 「伝えよう」 「やり取りしよう」	・関わりや活動に気持ちを向けたり、自分の気持ちを表したりする。 ・相手や様々な働き掛けに応じて、思いを伝えようとする。 ・自分なりの手段で返事をしたり、やり取りしようとしていたりする。		
	○認知(心理的な安定・環境の把握) 「聴いてみよう」 「触ってみよう」 「見てみよう」	・身の回りの音や教師の声等に注意を向ける。 ・繰り返し聞いたことのあるフレーズに対して、反応を示す。 ・提示された物に手を伸ばしたり、操作したりしようとする。 ・何かに触れたときに反応したり、手に触れている物の触り心地等の変化に気付いたりする。 ・人や物に注意を向け、注視したり、ゆっくり動く人や物を追視したりする。 ・繰り返しの活動に期待感をもつ。		
	○6区分(健康の保持・心理的な安定・人間関係の形成・環境の把握・身体の動き・コミュニケーション) 「給食を食べよう」	・身支度や特定のフレーズから給食や注入の始まりに気付く。 ・口腔周辺の刺激を受け入れる。 ・においや目の前の食べもの、言葉掛けから食べることに期待感をもつ。 ・教師の支援を受けながら、食べることに適した姿勢をとる。 ・教師の支援を受けながら、開口、取り込み、閉口位での嚙下等、口などを動かしながら食べる。		
総授業時数				728